

障がいのある人と共に いきいきと働いています

～障がいのある人と共に働くことが当たり前の社会をめざして～

三重県には、さまざまな障がいのある人が自分らしくいきいきと働くカフェがたくさんあります。
カフェでの出会いは、障がい者雇用への理解促進や誰もが働きやすい社会の実現につながります。
おすすめのドリンクやデザートなどを味わいながら、ほっと一息していきませんか。



- | | | | | | | | | |
|------------------|-----------------------------|---------------------|------------------|----------------------------------|---------------------------|----------------|------------------------------|----------------|
| 麵処 はな
いなべ市 | はあぶ工房
Together
桑名市 | メープル
ガーデン
桑名市 | 町屋川
珈琲
桑名市 | Café&REST IZUMI
くろがねもち
東員町 | ばんカフェ
blooming
四日市市 | Cotti 菜
鈴鹿市 | すみれ Café
亀山市 | ぽっカフェ
亀山市 |
| だいたい
食堂
津市 | サンドウィッチ
& カフェ PEER
津市 | シャイカフェ
津市 | いすず亭
津市 | 喫茶待夢
津市 | カフェサロン
えみりあ
松阪市 | ほけつとかふえ
松阪市 | お菓子工房
M
松阪市 | Café 茶々
明和町 |
| さんておーる
玉城町 | クロフネ
ファーム
伊勢市 | 海の子カフェ
鳥羽市 | IPPO Café
鳥羽市 | 味処
はばたき
志摩市 | CAFÉ STYLE
20i
志摩市 | Café 輪
名張市 | CAFÉ &
GALLERY ほつぷ
名張市 | |

目次・主な内容

■ 新年あいさつ	2	■ お知らせ	19、22
■ 三重経協 News	6	■ 新会員の紹介	21
■ 新年賀詞交換	13	■ 業務日誌	24



新年のご挨拶

三重県経営者協会

会長 小倉 敏秀

新年早々元日に石川県能登地方を震源とする最大震度7の大地震が発生しました。更にその翌日には羽田空港で航空機が炎上するという大事故が発生し、大変な年明けとなりました。尊い命を奪われた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆さまには謹んでお悔やみを申し上げますとともに被害や事故に遭われた方に衷心よりお見舞いを申し上げます。また、被災地において復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表し、被災地の皆さまの安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

そのような厳しい年明けとなりましたが、会員の皆さまには旧年中は当協会の事業活動につき格別のご高配を賜り、心よりお礼申しあげます。今年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、昨年は海外においては、ロシアのウクライナへの軍事進攻が継続する中、イスラエルとパレスチナの紛争も始まるなど情勢不安が高まり、一刻も早い終結が望まれております。また、国内においては、ここ数年猛威をふるった新型コロナウイルス感染症は感染法上で5類に移行となり、社会経済活動も本格的に再開して飲食・宿泊業などをはじめとしたコロナ禍で大きく影響を受けた業界が回復してまいりました。けれども一方で、原材料高騰、エネルギー関連コストの上昇、急激な円安、深刻度を増す人手不足など、厳しい経営環境が続きました。

特に昨今大きな経営課題となっているのは、少子高齢化による労働力人口の減少などの要因で、どの業界においても慢性的な人手不足状態にあることです。今後、いかにして求める人材を確保していくかが重要となっています。その対処には、働きやすい職場環境整備や、多様な働き方、多様な人材の活用をさらに推進するとともに、働く人が魅力を感じる、持続可能な企業体の構築が急がれます。特に近年においては企業における「健康経営」、「ダイバーシティ経営」の重要性が高まっており、そのためには、年齢や学歴・職歴、性別、国籍、障がいの有無等にかかわらず、全ての人が働き甲斐と生き甲斐を感じながらその能力を最大限発揮できる企業・組織を構築していかなければならないと考えています。

当協会では人材確保の一環で昨年12月、三重県とともに「採用担当者情報交換会～三重県「産・学」就職情報交流会～」を開催しました。三重県と就職支援協定を結んでいる県内外の

大学計12校と企業の採用担当者が一堂に会して、採用担当者同士のグループディスカッションをはじめ大学就職担当者との情報交換会などを行い、好評裡に終える事ができました。今後もこのような機会の提供に努めてまいります。

そうして、いよいよ2024年春季労使交渉を迎えます。昨春は30年振りの大幅な賃上げが実施されましたが、政府は昨年11月の政労使会議にて、今年の春季労使交渉においては昨年を上回る賃上げを経済界に要請しております。経団連では構造的な賃上げへの貢献が「社会的な責務」であるとし、「制度昇給に加え、ベアを有力な選択肢」として検討を推奨しております。しかしながら一方では「中小企業での賃上げは、人手不足などに対する防衛的な賃上げが大半であり、物価の上昇を受けて実質的な賃上げになるように努力はしたいが、実感としては厳しい」との意見もあります。当協会としましては、支払い能力を超える賃金引上げは企業経営に影響を及ぼす大きな問題であり、賃金交渉は「賃金決定の大原則」に基づき、総額人件費管理の下、自社の支払い能力を踏まえたうえで、労働組合との協議を重ね、それぞれの企業が決定すべきではないかと考えています。

また、本年4月からは「2024年問題」と呼ばれる運送業・建設業等への年間時間外労働の上限規制が適用されるほか、障がい者法定雇用率の段階的引き上げ（現行2.3%、本年4月2.5%、令和8年7月2.7%）開始と実雇用率の算定対象となる短時間勤務者の範囲拡大、また障がい者差別解消法も合理的配慮の提供義務化が始まるなど、障がい者雇用における法律が大きく改正されます。会員企業の皆さまにおかれましては、適切なお対応をお願いするとともに、当協会はこれらに関するセミナーの開催や会報誌、メール配信等を通じて最新事例や情報提供などに努めてまいります。

結びに、本年は激動のスタートとなりました。改めて災害に対する備えの大切さや事故防止には細心の注意を払う重要性に身が引き締まるとともに何事においても緊張感を持って取り組んでいかなければならないと再認識した次第であります。様々な課題もあり厳しい年となりそうですが、会員企業の皆さまには明るく輝かしい1年になるようご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



—経団連会長新年メッセージ—

官民連携でデフレから完全脱却し、 「成長と分配の好循環」を実現する

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 十倉 雅和

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ禍を乗り越えた今、日本経済は、企業の強い設備投資マインド、継続的な賃金上げのモメンタム、消費の拡大などに支えられ、長きにわたる低迷から脱する明るい上向きの力が生じている。2024年は官民が連携して経済のダイナミズムを取り戻し、30年来のデフレからの完全脱却を実現する歴史的な転換の年としたい。

カギとなるのは、生態系の崩壊や格差の拡大・固定化・再生産といった、我々が直面する深刻で複雑な社会課題の解決を通じた、持続的な経済成長の実現である。これまで経団連会長として、「サステイナブルな資本主義」の実践を目指し、企業自らが「成長と分配の好循環」をけん引すべく取り組んできた。引き続き、グリーントランスフォーメーション（GX）、デジタルトランスフォーメーション（DX）、スタートアップ振興等を柱に、イノベーション創出、生産性向上、産業競争力強化を通じた力強い成長の実現を目指す。

分配の観点からは格差問題の解決に向けて、多くの人々が豊かさを実感し希望がかなえられるよう「分厚い中間層」の形成に取り組む。そのためには、「マクロ経済政策」「社会保障・税制」「労働政策」の3つの政策分野について、官民連携の下、全体感をもって一体的に取り組むことが肝要である。とりわけ現役世代の将来不安を払拭するために、公平・公正で安心な全世代型社会保障・税制の構築が急務である。構造的な

賃金引上げの実現に向けて、30年ぶりとなる高水準を記録した昨年以上の熱量と決意で取り組んでいく。

世界に目を転じれば、国際情勢がますます混沌を深める中、わが国が果たすべき役割は大きい。経団連は民間経済外交を推進し、自由で開かれた国際経済秩序の再構築を働きかける。開幕まで500日を切った2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げている。コロナ禍を経験し、世界各地で紛争・戦争が続く今こそ、生命の尊さと連携の大切さをわが国から世界に発信すべく尽力してまいりたい。

今日ほど官と民の連携が求められる時代はない。経団連は政府と力を合わせて成長と分配の好循環の実現に取り組んでいく。会員の皆様のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。





新年のご挨拶

三重県知事 一見 勝之

令和6年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

まず初めに、1月1日に最大震度7の「令和6年能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

三重県経営者協会におかれましては、「人材こそが企業の発展の根源」という理念のもと、活力ある地域経済社会の実現、企業の相互発展のために、三重県の総合経済団体として企業経営、人事労務の諸問題の解決に積極的に取り組まれてみえますことに、深く敬意を表します。

さて、昨年を振り返りますと、3年半に及んだ新型コロナウイルス感染症も昨年5月に5類感染症に移行しました。世界では、ウクライナ侵略が長期化する中、10月にはイスラエルとハマスの武力衝突が始まり、不安定な状態を背景とした国際的な原材料価格の上昇に加え、円安の影響などから、日常生活に密接なエネルギー・食料品等の価格が上昇しており、世界の景気後退懸念が、日本経済のリスク要因となっています。この間、企業の皆様におかれましては、事業環境が刻々と変化する中、成長と分配の好循環の中核である、賃上げを実施いただくとともに、事業継続や雇用確保にご尽力いただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

とりわけ、貴協会におかれましては、若者の県内定着・人口還流に向けた産学官連携懇話会において三重県における社会減問題についてご意見をいただいたほか、企業と特別支援学校等をつなぐ三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会などの開催にご協力いただいたところです。

また、「三重労使雇用支援機構」におかれましては、各団体と協力し、不妊治療と仕事の両立に関するセミナーの開催とともに、企業や県民の障がい者雇用の理解促進の一環として、県総合文化センター内にあるステップアップカフェへのご支援など、障がい者雇用の推進に多大なる貢献をいただいております。重ねて感謝申し上げます。

県の取組として、昨年、全国で初めて策定した「三重県人口減少対策方針」に基づき、ジェンダーギャップの解消や若者の県内定着、経験者採用の促進などのU・Iターンにつながる取組を強化するとともに、結婚や子どもをもつことの希望がかなうよう、結婚、妊娠・出産、子育てを柱として、ライフステージに応じた切れ目のない対策を推進します。

少子高齢化の進展に伴う労働力人口の減少、産業構造の変化に伴う人材のミスマッチ、建設業等の2024年問題などに起因する「人手不足」が、県内のさまざまな産業において顕在化・深刻化しつつあります。

県としましては、担い手確保に向けて、外国人など多様な人材の就労支援や働き方の見直しによる生産性向上、デジタル技術を活用した業務効率化、人材育成など、多方面にわたって対策を講じるなど、引き続き、働く意欲のある全ての方が、やりがいを持っていきいきと働き続けることができる社会づくりに取り組んでまいります。

貴協会におかれましては、今後とも変わらぬ、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、三重県経営者協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

三重労働局

局長 金尾 文敬

令和6年能登半島地震により被災された皆さま及び関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに被災地が一日でも早く復興されることをお祈り申し上げます。

三重県経営者協会の会員の皆さまには、三重労働局の行政運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、政府が目指す持続的な成長と分配の好循環を実現するためには、物価高に負けない継続的な賃上げを目指すとともに、個人の希望に合った多様な働き方を実現し、労働供給制約やコロナ後の経済回復に対応した人手不足の克服が必要であります。

三重県内の雇用情勢は、令和5年11月の有効求人倍率が1.26倍と改善の動きに一部で弱さが見られており、物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要があります。

職業安定行政では、人への投資・構造的賃上げと「三位一体の労働市場改革の指針」を踏まえ、リ・スキリングによる能力向上支援や成長分野への労働移動の円滑化を推進するとともに、人手不足分野の魅力を発信し求職者の拡大を図るなどマッチングの機会を拡充します。

また、障害者雇用の促進や安定に関する取り組みなどが優良な中小事業主を認定する「もにす認定制度」の周知・取得を強化するなど、障害者雇用の一層の推進を図ります。

労働基準行政では、安全で健康に働くことができる環境づくりを進めてまいります。

今年4月より、建設業、自動車運転の業務、医師等についても時間外労働の上限規制が適用されます。引き続き、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止に取り組むとともに、中小企業へのき

め細やかな相談支援業務を実施します。

また、令和5年度を初年度とする「第14次労働災害防止計画」（令和5年度～令和9年度）が新たにスタートしており、本計画に基づく労働災害防止対策を推進します。

雇用環境・均等行政では、雇用形態に関わらない公正な待遇（同一労働同一賃金）の確保に向けて、非正規雇用労働者の処遇改善や正社員化等を強力に推し進めるとともに人手不足への対応が急務となる中で短時間労働者が「年収の壁」を意識せずに働くことができる環境づくりを支援します。

また、多様な人材の活躍と魅力ある職場づくりとして、フリーランスが安心して働ける環境を整備するため、令和6年秋頃に施行が予定されている「フリーランス・事業者間取引適正化等に関する法」の周知啓発及び履行確保を図ります。

少子高齢化が急速に進展する中で、出産、育児等による労働者の離職を防ぎ、希望に応じて男女とも仕事と育児等を両立できる社会を実現するため、男性の育児休業の取得促進を図るとともに、育児・介護休業法の周知や男女とも仕事と育児を両立しやすい環境の整備に向けた企業の取組を支援してまいります。

三重労働局は、地域の総合労働行政機関として、県内の労働基準監督署及び公共職業安定所と一体となって施策を推進いたします。

本年も引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会並びに会員の皆様方のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

10月度理事会

10月10日（火）プラザ洞津「末広の間」において、理事会並びに特別講演会を開催しました。当日は、理事会 31 名、特別講演会 29 名の参加者がありました。



挨拶する小倉会長

1. 開会【会長挨拶】

本日は大変ご多用のところ多数ご出席賜り、誠にありがとうございます。

また、平素から当協会の事業運営にあたり格別のご協力、ご支援を賜っておりますことを厚くお礼申し上げます。

さて、国内の経済情勢は全般的に上向き傾向が続いており、9月26日に発表されました内閣府の月例経済報告によりますと、「引き続き景気は緩やかな回復が続いている」との基調判断がありました。一方で「燃料油価格の激変緩和事業」への新たな措置や電気・都市ガス料金の負担軽減策の延長など、厳しい状況も垣間見えています。

また、世界的な金融引き締めや中国経済の下振れリスク、国内におきましても相変わらず物価上昇が続いており、金利の引き上げなども言われております。加えてロシア、ウクライナの紛争が長期化する中で、この3連休中にイスラエルとパレスチナの衝突などが起こり、この先の経済がどうなるか、我々経営者が環境の変化にこれまで以上に十分注意し進めていく必要があると思っております。

既に2023年4月から中小企業にも月60時間を超える時間外労働の割増率が引き上げられているほか、2024年4月にはいよいよ「2024年問題」と呼ばれる「運輸・建設業等への時間外上限規制」が適用されます。それに対してどうしていくか、物流コスト等をどう吸

収しいかに生産性を上げるのが大事だと思います。

10月からは最低賃金の上昇は過去最高の上げ幅となり、三重県では973円で近隣の愛知県、京都府は1,000円を超え、そういった事への対応もしっかりやっていかなければならないという、大変厳しい経営状況になっていくのではないかなと思っております。

コロナも5類に分類され経済も少しずつ回り始めましたが、コロナ禍で変化した生活様式がどこまで定着するのか、どの程度コロナ禍前の状態に戻るのか、大変予測は困難な状況にあります。三重県経営者協会では会員企業の皆様が経営のかじ取りをする上で有益な情報提供などの活動を工夫しながら進めてまいりたいと考えています。



理事会風景

本日の理事会は、これまでの事業の進捗と予算の執行状況、役員人事についてご報告させていただきます。

今年度の新たな取り組みとして、これまでの「三重経協ビデオライブラリー（MVL）」に代わって、「三重経協ビデオアーカイブス（MVA）」事業を7月より実施しています。

階層別研修や労務問題など日頃の事業遂行に密接に関連する教育コンテンツの動画、400タイトル、1,200本の動画がございますが、これを会員企業の皆様にオンデマンドで無料配信しておりますので、是非ともご活用いただきたいと思います。

本日は理事会終了後に津財務事務所所長の米倉洋成様を講師にお招きし、特別講演会を予定しています。「最近の経済情勢と展望について」と題してご講演頂きますので、皆様のこれからの経営の参考にしていただければと思います。

最後に、当協会の基盤強化には会員の増強が何より大切でございます。理事の皆様方には引き続き、新規会員のご推薦やご紹介を賜りますよう、お願い申し上げます。はなはだ簡単ではございますが開会のご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いたします。

2. 報告事項

(1) 役員人事等の件

① 理事交代の件

交代日 令和5年7月1日

(退任) 近鉄レジャーサービス(株)

取締役社長 なかね ひろふみ 中根 博文 氏

(新任) 近鉄レジャークリエイティブ(株)

代表取締役社長 みわねん 三輪 年 氏

② 事務局長就任の件

就任日 令和5年7月1日

三重県経営者協会 事務局長 たなか としみつ 田中 俊充

(三重交通グループホールディングス(株)より出向)

(2) 令和5年度事業進捗状況

(3) 令和5年度予算執行状況

事業活動報告

▶ 三重労使雇用支援機構

高年齢者雇用に関する事業所向けセミナー・再就職支援セミナー

▶ 三重県「産・福・学」障がい者雇用情報交流会

▶ 令和5年女性懇話会

▶ 第24期労務管理改善協力委員会

▶ 「新入社員フォロー研修」・「階層別研修」

▶ WEBセミナー及びオンデマンドセミナー

人事労務トラブル対応講座、人事・総務のためのサイバーセキュリティセミナー

「労働組合対応シリーズ」～団交への対応と押さえるべきポイント～

「労働時間管理のポイント」～テレワーク編～

「復職判断の分水嶺」～休職を繰り返さないための留意点～

「サイバーセキュリティ基本対策」～従業員として押さえておくべきポイントとは～

▶ 三重経協ビデオアーカイブス(MVA)

▶ 第70回三重労使会議

▶ 会員増強

※以上の状況が事務局より報告されました。

3. その他・連絡

① 公設委員 三重県経営者協会推薦分

② 三重県雇用経済部

企業誘致推進課 課長

羽田 綾乃 氏

「三重県によるタイムミッション」について



タイムミッションについて説明する羽田課長

以上

特別講演会

最近の経済情勢と展望について

世界、国内、そして三重の経済情勢、最後に金融政策についての4つに分けてお話を致します。

世界経済は、観光業などサービス部門がコロナ禍から回復して全体を支えましたが、インフレ抑制のための金融引き締め策が今後どのように実体経済に影響を及ぼすかが懸念される状況にあります。

東海財務局
津財務事務所長

米倉 洋成 氏



講演する米倉所長

欧州経済は相変わらず弱く、アメリカは消費は強いがインフレの先行きは不透明、中国では不動産問題が顕在化し、開発途上国は債務問題を抱え、ウクライナ・ガザの戦火の影響の懸念あり、日本もデフレからの脱却、円安、物価高などを抱えその金融政策に関心が集まっています。

IMFは日本には当面大きな変化は無いものの、これら先進国の経済は減速しており、中国の不動産に不安要素がありますが、新興諸国は安定的に成長すると見えています。

アメリカは人手不足による賃金上昇と強い消費によるサービス価格の上昇により物価上昇率が3.5%に達し、その抑制のためFRB（連邦準備制度理事会）は相次ぐ利上げを実施しました。それにより住宅や自動車ローンなど長期金利が上昇、各家庭の余剰貯蓄も底をつき、学生ローンの返済の再開、石油価格の上昇、ストライキの影響等から景気の悪化が懸念され、FRBにはより慎重な政策運営が求められる状況です。

イギリスは賃上げと値上げが長期的に繰り返され、EUでは物価上昇の中、エネルギー問題など景気の下振れ要因があります。中国では不動産危機から固定資産投資と輸出入が減少し、リーマンショックの際には57兆円規模の経済対策で世界経済の復興を牽引しましたが、アメリカの貿易制限から半導体の国産化とEVに注力している現在は、その余力は無く、人口の減少と若者の失業率が20%を超えるなど、今後の成長の懸念材料となっています。

国際商品市況も原油価格の上昇傾向がインフレ長期化の要因となる懸念があります。

日本経済は景気の底にあった民主党政権下の2012年10月-12月期、コロナ前の2019年末、そして令和5年4月-10月期の3期を比較すると、GDPが過去最高を記録しました。雇用情勢、企業収益、設備投資、業況判断などの各経済指標はいずれも、政権交代前、コロナ前から好転し、中国経済の先行き不安の懸念はあるものの民間は政府を上回る経済見通しを想定し、消費者物価も政府、民間、日銀共に来年度には2%以下に落ち着くとしています。個人消費と企業の設備投資はコロナでの落ち込みから回復、特に半導体関連が拡大し、EV・脱炭素関連、人流の拡大から設備投資が増加、輸出は自動車関連が伸び、輸入がやや減少しました。その結果、経常利益は製造業が前年比0.4%、非製造業は19%の伸びを見せ全体で過去最高となっています。

しかし消費者物価2%の安定目標を達成出来ないうちにコロナ禍でマイナスとなり、逆に2022年は資源価格の高騰、各国の景気回復刺激策、コロナ禍による物不足、インフレ、更に円安等が重なり、2%を大きく上回る事になりました。政府の抑制策により電気・ガス代が低下したものの、食品価格とサービス価格が上昇し、物価は3%を越え、今春闘による賃金上昇を物



講演風景

価上昇が上回る状況となりました。

就業者数は女性と高齢者の労働参加が寄与して増加し、女性の労働参加率がアメリカを抜いてスウェーデンに近づき、高齢者の労働参加率も就業者数の増加を上回っています。今後は「年収の壁」の解消が課題となります。

三重県の経済状況については、個人消費は持ち直し、家電量販業など一部停滞しているものの、観光・サービス、コンビニ、百貨店・スーパーが回復基調にあります。生産部門を見ますと、半導体を中心とする電子部品・デバイスが未だ低調で調整局面が長引くことが懸念され、一方自動車など輸送機器や、電気機械部門は持ち直し傾向にあります。

金融情勢については、日銀は低金利を続け、需給ギャップの解消等により賃金上昇率の高まりと共に物価も緩やかに上昇幅が拡大しております。2%の「物価安定目標」を持続すると見ながら、国際金融資本市場の動向、ウクライナなど国際情勢などを変動要因とし、物価については賃金・価格動向、為替相場や国際商品市況の動向、及びその価格への波及を上振れ、下振れ要因としています。

いずれにしてもアメリカの物価動向と中国経済の動向に注意を払っていく必要があると、申し上げて私の話を終わります。

(文責:事務局)

労務管理改善協力委員会(11月第1部会活動報告)

11月14日(火)プラザ洞津 2階「末広の間」において、労務管理改善協力委員会11月第1部会を開催しました。当日は26名の参加者でありました。

労管第1部会長 早川 正素 氏(三重交通㈱取締役人事部長)の挨拶に続いて講演が行われました。

近年、新卒採用は年々複雑化している中、新型コロナウイルス感染症も5類に移行となり、社会経済活動が本格的に再開し、採用活動において、コロナ禍で採用が減少した企業も採用を増やしたい等状況は変化しています。また、採用手法も新たな取り組みが行われたりしており、最近の採用活動のトレンドと学生の動向も含めて、2024年卒の総括と2025年卒への対応についてディスカッションを交えながら新たな手法の対応を講師の(株)マイナビ 部長 小林 和喜 氏に説明して頂きました。ディスカッションでは各グループで活発な意見が交わされ有意義な部会となりました。



労管 11 月第 1 部会風景

◆プログラム

講演テーマ

「2024 年卒採用活動総括・2025 年卒への対応」

～インターンシップで学生を繋ぎとめる～

- ・2024 年卒の傾向と今後の展望
- ・現在の学生の価値観から企業の魅力を確認する
- ・学生から見た魅力的なインターンシップとは

講師：株式会社マイナビ 就職情報事業本部
中部営業推進部 部長 小林 和喜 氏



挨拶する早川第1部会長



講演する小林講師

年末調整実務セミナー

11月7日(火)三重県総合文化センター 文化会館 中会議室において、「年末調整実務セミナー」を開催しました。当日は23名の参加があり、講師の今井 富久翁税理士及び今井 隆文副所長より前半・後半に分けて講義が行われました。最初に今井 隆



講演する今井講師

文副所長が年末調整とは何かを説明されました。特に各種控除について詳しく説明があり、手順と例に基づいて実際に計算が行われました。続いて、「年末調整Q&A」を想定した

質問を書かれたテキストをもとに解説して頂きました。後半は今井 富久翁税理士より今年10月1日から開始されたインボイスについての概要説明があり、「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について説明と、制度のQ&Aについて解説して頂きました。最後に個別での質問時間を設け、皆さんから多数の質問が出ていました。



年末調整実務セミナー風景

階層別研修第2回「部下育成講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理者の育成～

11月29日(水) プラザ洞津 2階「明日香の間」において、階層別研修第2回「部下育成講座」を16名で開催しました。講師は前回に引き続き(株)ヒューマンブレインアソシエイツ取締役会長 稲垣 正己 氏を講師にお迎えし、前回の振り返り(特に自分のタイプ、パラダイムチェンジ)を行いました。次に、「あなたは、人の話を聴いていますか?」として傾聴テストを行いました。管理者として部下・後輩の話を本当に聴いているか確認し、自分自身、自己主張が強い方かを確認し、人の話を聴く時にどのような聴き方をしているかを診断。また、部下の状況把握をし、実際に部下育成計画を立てながらグループで討議を行いました。今回は変化適応力を強化するために、先入観や思い込み、偏見、ブライミング等、良くないパラダイムを払拭し、自分自身のマネジメントスタイルを磨き上げる事を学んで頂いた講座でありました。

■主なプログラム

- ・ 管理者として部下・後輩の話を本当に聴いているか(傾聴テスト)
- ・ 納得のコミュニケーションサイクル
- ・ コミュニケーションスタイル
- ・ OJTの基本姿勢
- ・ 部下状況把握
- ・ 部下育成計画書作成



講義する稲垣講師



講義風景

新入社員フォロー研修第2回「社会人基礎力を身につける」

11月6日(月) アスト津5階「ギャラリー1」において、新入社員フォロー研修第2回「社会人基礎力を身につける」を参加者38名で開催しました。

講師は前回に引き続き(株)ソ・ラボ 代表取締役 山田 将史 氏をお迎えし、最初に2人ずつ向かい合い、ペアで後だしジャンケンのウォーミングアップを行い、その後、前回研修後に参加者に取り組むように依頼した日々の「行動チェック表」、「感謝の気持ち」について本日まで実際に取り組んだかをグループで共有し、振り返りを行いました。



研修風景

続いてペアコミュニケーションとして2人ずつ向かい合い傾聴トレーニングを行いながら、発信力について講義が行われました。後半は、グループに分かれてゲームを2つ行いました。まずは、ある大学で毎年、春の文化祭で開催されるゲームで、「大学から1つのクラブ・同好会に100万円が支給されるというもので、10のクラブ・同好会の代表が集まって、各代表がその予算を獲得する」という発信力・傾聴力・柔軟性を鍛えるゲームです。

次のゲームは各グループが不動産会社となり、社長等役割を決めて、他のグループと交渉・駆け引きなど知恵を戦わせていく体験ゲームです。ゲームの大きな目的は、①目的を共有する②相手の「心情」を具体的に伝える③相手の話を聴き、理解しようとする姿勢④部分最適でなく全体最適で考える、この4つとなっております。皆さん入社から約7ヶ月が経過し、初回の表情とは違い社会人らしさが出ておりました。また、前回とグループ分けを変えて行っているため新しいメンバーでお互い真剣に自分の意見を発信していました。

■ 研修の目的

- ① 7ヶ月の振り返り ② シンキング(課題発見力、計画力、創造力)

ルール ・ 礼儀礼節を守る ・ 時間厳守 ・ 反応する(聴く、姿勢)

今日を素晴らしい1日にするために

- ・ 積極的に! 「今・ここ・自分」 → たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること!
- ・ メモをする ・ シェア(共有)する



講義する山田講師

採用担当者情報交換会

～三重県「産・学」就職情報交流会～

12月8日（金）三重県庁講堂にて、「採用担当者情報交換会」～三重県「産・学」就職情報交流会～を46事業所と12大学の72名の参加者で開催しました。三重県では、平成28年度から県内企業へのU・Iターン就職を支援するため、県内出身者の多い県外大学と就職支援協定締結を結んでおります。今回はその中の4校（立命館大学・大阪商業大学・中部大学・名古屋学院大学）と、県内大学を一堂に会して実施しました。県内企業が大学のキャリアセンターを訪問する機会が少ない中、県外大学及び県内大学のネットワークを構築する良い機会となりました。まず第1部では、「本年度の就職活動の総括と次年度予測、準備について」～大学訪問時に気を付ける事、伝えるべきこと～と題して基調講演をしていただきました。第2部のグループワークでは、

あえてテーマは設けず、事業所の採用担当者同士が他の事業所に聞きたい事、採用・インターンシップ等で悩んでいる事等をフリーで話し、ファシリテーターには(株)アドプランナー様と(株)O-GOE様にお願ひし、採用に関するトレンド等もお話していただきました。第3部の名刺・情報交換会では、参加いただいた12大学及び基調講演していただいた、名古屋経済大学様も第3部にもご参加いただき、大学のキャリアセンター担当者と事業所の採用担当者をグループに分け、大学の取り組みや現状の課題について話し、事業所と意見交換しました。各グループでは活発な意見交換となり、普段事業所としては、なかなか大学の取り組みや課題等を聞く機会がない中で、意見交換できたのは有疑義でありました。最後にフリーでの名刺・情報交換会となり、各大学のブースには長蛇の列ができ、終了予定時間間際まで行われました。参加事業所から、第2部では、「他社の取り組みを知ることができいい機会」、「今の採用に関する情報が良くなった」、第3部では「大学の生の声が聞いてとても参考になった」等の意見でありました。



第2部グループワーク風景

また、参加大学からは、「予想以上の参加事業所数で、多くの事業所と名刺交換でき非常に良かった」、「大学のキャリアセンターの状況が話せて良かった」との意見でありました。

(内容)

第1部：講演：「本年度の就職活動の総括と次年度予測、準備について」
～大学訪問時に気を付ける事、伝えるべきこと～

講師：名古屋経済大学

経済学部教授兼キャリアセンター長 大黒 光一 氏

第2部：採用担当者同士によるグループディスカッション

第3部：(1) 名刺・情報交換会（大学とのグループディスカッション）

(2) フリーでの名刺・情報交換会



講演する大黒講師



第3部大学とのグループディスカッション風景



第3部フリーでの名刺・情報交換会風景

高年齢者雇用に関する事業所向けセミナー

高年齢者雇用に関する事業所向けセミナー及び再就職支援セミナーを下記の内容で開催しました。

※三重県より三重労使雇用支援機構が令和5年度高年齢者及び事業所向けセミナー事業を受託し、セミナーを運営しております。



三重県伊賀庁舎風景

開催内容



日時及び開催場所	プログラム
12月12日(火) 13:30～15:30 三重県伊賀庁舎 7階「大会議室」 参加人数：15名	第1部 講演：「高年齢者再雇用の更新のポイント・事業所における問題社員対応」 講師：社会保険労務士法人総合経営労務センター 代表社員 特定社会保険労務士 藤田 直樹 氏 第2部 「高年齢者 生涯現役促進活躍に向けた就労関係事例集」 (三重県生涯現役促進地域連携協議会作成) 講師：三重労使雇用支援機構



講演する藤田講師

再就職支援セミナー

開催内容

日時及び開催場所	プログラム
10月30日(月) 13:30～16:00 三重県伊賀庁舎 7階「大会議室」 参加人数：21名	第1部：「高年齢者の働き方について」～体験談をふまえて～ 講師：キャリアコンサルタント 西村 佳美 氏 第2部 「高年齢者雇用に取り組んでいる事業所による事例」 (動画)「医療・福祉業」村瀬病院グループ 「製造業」マクセルクレハ株式会社 「高年齢者 生涯現役促進活躍に向けた就労関係事例集」 (三重県生涯現役促進地域連携協議会作成) 講師：三重労使雇用支援機構 第3部：個別相談会 (公財)産業雇用安定センター三重事務所
	 <p>再就職支援セミナー (伊賀庁舎)風景</p>
11月13日(月) 13:30～16:00 三重県四日市庁舎 6階「大会議室」 参加人数：29名	第1部：「シニア世代のライフプランについて」 講師：グッドライフ設計塾 代表 菅田 芳恵 氏 (特定社会保険労務士・1級FP技能士) 第2部 「高年齢者雇用に取り組んでいる事業所による事例」 「医療・福祉業」村瀬病院グループ 「高年齢者 生涯現役促進活躍に向けた就労関係事例集」 (三重県生涯現役促進地域連携協議会作成) 講師：三重労使雇用支援機構
	 <p>再就職支援セミナー (四日市庁舎)風景</p>



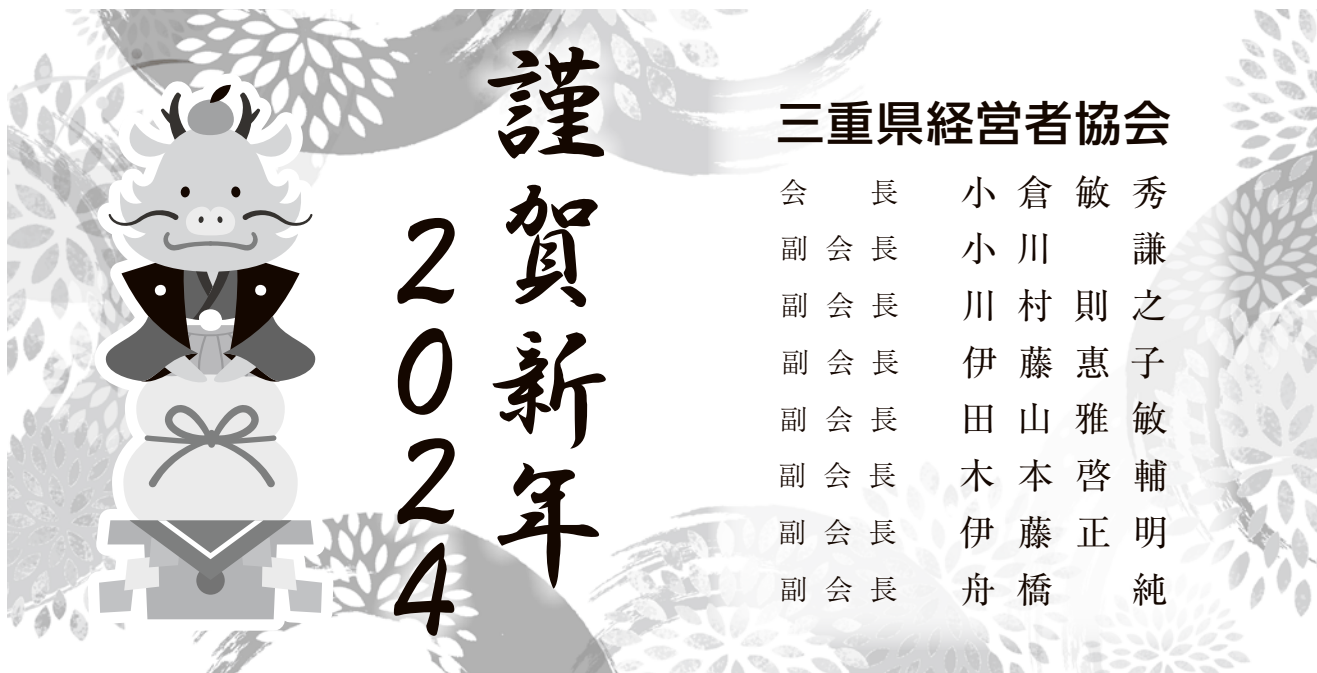
講演する西村講師



講演する菅田講師








業界研究
(村瀬病院グループ)



三重県経営者協会

- 会長 小倉 敏 秀
- 副会長 小川 謙 一
- 副会長 川村 則 之
- 副会長 伊藤 恵 子
- 副会長 田山 雅 敏
- 副会長 木本 啓 輔
- 副会長 伊藤 正 明
- 副会長 舟橋 純

(50音順)

<p>株式会社  R&E コンサルタント 経営コンサルタント (経営・労務・人材育成・地域活性化・成長戦略) 代表取締役 小林 吉光</p>	<p>名産松阪肉 朝日屋 代表取締役社長 香田 佳永 津市北丸之内20 TEL 059-226-2983</p>
<p>イメージ クリエイト 想像を創造する 各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、 皆様の情報発信のお手伝いをいたします。  株式会社 アイブレーン TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子</p>	<p>フィッシング遊・FLD  アサヒレジャー株式会社 代表取締役社長 上野 精一</p>
<p>株式会社 赤福 代表取締役社長 濱田 勝子</p>	<p>アミカン株式会社 東洋工業株式会社 代表取締役会長 伊藤 勘作</p>
<p>Asahi Language Academy 18ヶ国語(中部関東40拠点、オンライン講座 全国/世界配信)、企業内研修 外国人材派遣(技能実習・特定技能)、医療ビジネス、インバウンドツーリズム 株式会社 アサヒ外語学院 代表取締役社長 高木 暢子 ☎0120-86-8748</p>	<p>企業の障がい者雇用支援をします! 株式会社アルファプランニング ワクスぺみえ  営業担当 小木 曾政史 TEL 059-390-2005 障がいのテレワーク拠点 ワクスぺみえ</p>
<p>旭鍍金株式会社 代表取締役社長 中山 敏 TEL 059-234-9555</p>	<p> 伊勢新聞社 代表取締役社長 小林 千三</p>

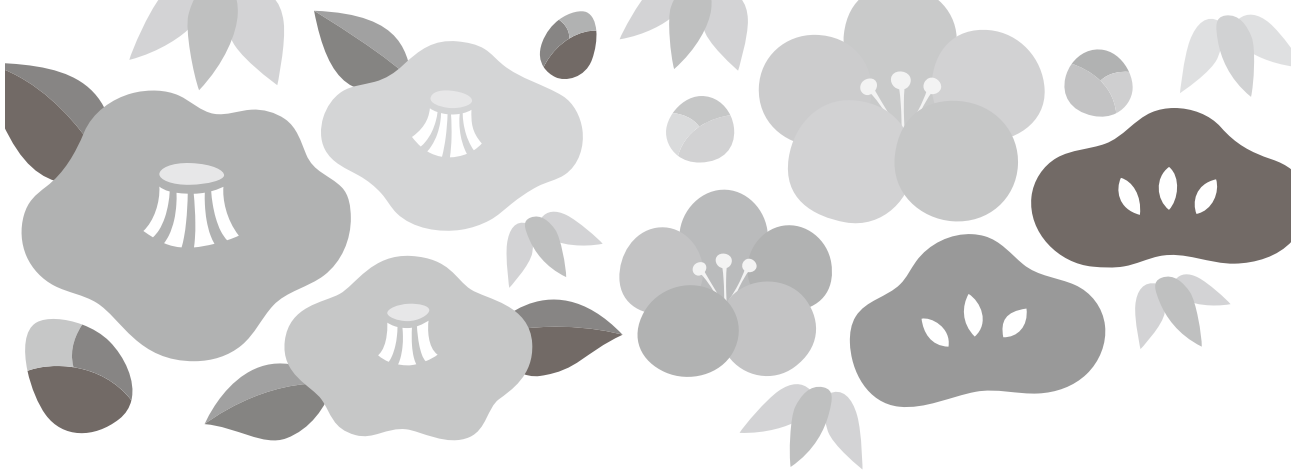
 <p>伊勢赤十字病院 院長 楠田 司</p>	<p>岡三証券 株式会社 常務執行役員 末野 隆 司 岡三みえ証券カンパニー長 TEL 059-222-1818</p>
 <p>一 号 館 FOOD MARKET Ichigōkan 代表取締役 佐藤 洋一郎</p>	<p>冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の 有限会社 奥田冷機 取締役会長 奥田 幸 広</p>
<p>ISO27001情報管理国際認証取得  総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社 代表取締役 伊藤 誠 司</p>	<p>人材育成に貢献します。 社会保険労務士オフィスはしもと TEL 0594-87-5112</p>
<p>今村・倉田会計事務所 所長・税理士 今 村 元 宣</p>	<p>株式会社 おやつカンパニー 代表取締役社長 横 山 正 志</p>
<p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します 株式会社 イムテス 代表取締役 山 口 久 美</p>	<p>キオクシア株式会社 常務執行役員 四日市工場長 松下 智治</p>
<p>おいしい!の笑顔をつくる  井村屋グループ 代表取締役会長(CEO) 中 島 伸 子</p>	<p> ふれあい・たいせつに きゅう-とら 代表取締役 清 水 秀 隆</p>
<p> O-GOE 株式会社 O-GOE 代表取締役 杉山 豊 TEL 059-361-0005</p>	<p>Shima Kanko Hotel 株式会社近鉄・都ホテルズ 志摩観光ホテル 執行役員総支配人 平 田 芳 久</p>
<p>創業40年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします  オーユーズ株式会社 代表取締役社長 木下 隆生</p>	<p>都ホテル 四日市 株式会社近鉄・都ホテルズ 総支配人 中川 善雄</p>

 <p>農業屋 クラギ株式会社 代表取締役 竹内 秀樹</p>	 <p>株式会社三交ドライビングスクール 四日市自動車学校 名四自動車学校 取締役社長 橋本 明雄</p>
<p>栗田石油 株式会社 代表取締役 栗田 明</p>	 <p>三交不動産株式会社 代表取締役社長 中村 充孝</p>
 <p>学校法人 皇學館 皇學館大学・皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 小串 和夫</p>	<p>優良派遣事業者認定 株式会社 ジェントリー 代表取締役社長 伊藤 正憲</p>
 <p>プラザ洞津 公立学校共済組合津宿泊所 支配人 西尾 雅二 TEL: 059-227-3291</p>	<p>津から世界の海へ！ あなたと共に 夢と感動を創る造船所 JMU ジャパン マリンユナイテッド 株式会社 津事業所 常務執行役員 所長 朝戸 毅</p>
<p>御在所 GOZAISHO ROPEWAY ロープウェイ 取締役社長 中村 俊行</p>	<p>響いてこそ技術 SINFONIA シンフォニアテクノロジー株式会社 執行役員 伊勢製作所長 稲垣 努</p>
<p>～東京・静岡・愛知・三重・京都・大阪に全15店舗～ 株式会社 三交イン SANCONN 取締役社長 村田 陽子</p>	<p>SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学 SUMS 理事長 高木 純一 学長 豊田 長康</p>
<p>名阪関ドライブイン 三交興業株式会社 取締役社長 北角 亘</p>	 <p>住友電装株式会社 代表取締役執行役員社長 漆畑 憲一</p>
<p>安全・安心・快適 株式会社 三交タクシー 代表取締役社長 橋本 明雄</p>	<p>株式会社 ZTV 取締役社長 田村 欣也</p>

<p>南部自動車学校グループ 共感警備の (株)セフティージャパン 代表取締役社長 加藤 有 翔</p>	<p>快適以上を、世の中へ。 中部電力グループ TOENEC 株式会社 トーエネック 執行役員三重支店長 松 山 孝 臣</p>
<p>人の心に、街のまん中に、明るさをずっと。  株式会社 扇 港 電 機 代表取締役社長 横 山 大 幸</p>	<p> 湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル 代表取締役社長 藪 本 竜 太 郎</p>
<p>相談無料 事業主を支援します！ 三重働き方改革推進支援センター センター長 大橋 真由美 TEL 0120-111-417</p>	<p>ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社 取締役社長 舟 橋 純</p>
<p>医薬のチカラで、笑顔を。  中外医薬生産株式会社 代表取締役会長 田 山 雅 敏</p>	<p>中辻医科器械株式会社 代表取締役 三 宅 努</p>
<p>感激・感動・成長をキーワードに 100年企業を目指す 株式会社 中勢ゴム 代表取締役社長 内 田 安 則</p>	<p> NTT西日本 あしたへ—with you, with ICT. 三重支店長 佐 藤 麻 希</p>
<p>感動空間創造企業  株式会社 辻工務店 http://www.tsujikoumuten.co.jp 代表取締役社長 吉田 安寿</p>	<p>エネルギーのこと 環境のこと ご一緒に考えてみませんか！  21世紀のエネルギーを考える会・みえ 会 長 小 林 長 久</p>
<p>未来へつなぐ津商工会議所～魅力あふれる津市へ!!  津商工会議所 会 頭 伊 藤 歳 恭</p>	<p>日本土建 株式会社 代表取締役社長 田 村 頼 一 TEL 059-229-5700</p>
<p>あした すてきに!  TOHO GAS 東邦ガス株式会社 三重地域支配人 川 口 哲 也</p>	<p>物流と人のハーモニー  TRANCY 日本トランスシティ株式会社 取締役 小 川 謙</p>

<p>ネットトヨタ三重株式会社 代表取締役社長 平野真也</p>	<p>ものづくりに携わり、100年 MCC CORPORATION 株式会社 松阪鉄工所 代表取締役社長 加藤賢治</p>
<p>野村證券株式会社 津支店 支店長 後藤 健太郎 いまから、ずっと。これから、もっと。 人生100年パートナー</p>	<p>ISUZU 三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 西田 義明</p>
<p>パーソルテンプスタッフ株式会社 代表取締役社長 木村 和成 TEL:059-213-7800</p>	<p>〈昭35.10.開場〉  株式会社 三重カントリークラブ 取締役社長 尾張 雅史</p>
<p>人と企業を誠意で結びます <input type="text" value="パソピア"/> <input type="button" value="検索"/>  株式会社 パソピア 代表取締役 中田 将司 TEL 059-213-6733</p>	<p>「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。 三重金属工業株式会社 代表取締役社長 西村 圭司</p>
<p>はな房 料亭・和れすとらん http://www.mie-hanafusa.co.jp</p>	<p>三重県観光開発株式会社 取締役社長 鳥居 正彦</p>
<p> 百五銀行 取締役頭取 杉浦 雅和 FRONTIER BANKING</p>	<p>がんばる企業を応援します。  三重県信用保証協会 会長 稲垣 清文</p>
<p> マツオカ建機株式会社 代表取締役社長 松岡 賢 一級施工管理技士 MATSUOKA MASASHI  <small>Miraie Holdings</small> 本社 090-6360-0218 〒510-8111 三重県三重郡川越町当新田17番地 masashim.tk@mkenki.jp</p>	<p> 三重交通株式会社 代表取締役社長 田端 英明</p>
<p> 松阪カントリークラブ 代表取締役社長 田島 誉之 TEL:0598-29-2911</p>	<p>安全で快適な暮らしをサポート  三重交通コミュニティ株式会社 取締役社長 川村 則之 TEL:059-253-4051</p>

 <p>三重交通商事株式会社 代表取締役社長 豊 永 久</p>	<p>安田小児科内科 病児・病後児・預り保育「ミー」併設 理事長 安田 尚 樹 TEL:0598-28-8828</p>
<p>三重の力を世界へ 世界から三重へ 未来を拓く 地域共創大学 国立大学法人 三重大学 学 長 伊 藤 正 明</p>	 <p>株式会社 安永 Yasunaga 代表取締役社長 安 永 暁 俊</p>
<p>三重テレビ放送株式会社 代表取締役社長 山 口 貢 TEL:059-226-1133</p>	<p>消防防災で安全安心を創る 株式会社 山口商会 取締役会長 山 口 久 彦</p>
<p>三重トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 竹林 憲明 TOYOTOWN </p>	<p>社会と企業が求める人材を育成する 学校法人 曉 学 園 四日市大学 理事長 喜 岡 涉 学 長 岩 崎 恭 典</p>
 <p>三重トヨペット株式会社 Be the First. 代表取締役会長 川喜田 久 代表取締役社長 井上 喜晴 TEL 059-227-7171(代表)</p>	<p>電設資材 FA機器 省力化設備機械  菱工産業株式会社 RYOUKOU SANGYO CO.,LTD 代表取締役社長 今村 太一 TEL 059-228-9339 FAX 059-228-9379</p>
<p>名阪近鉄バス株式会社 取締役社長 谷 口 弘 幸 観光バス営業部三重支店 TEL:059-346-1722</p>	<p>三重県経営者協会 職員一同</p>



事業主の皆様へ



年収の壁対策として
労働者1人につき最大50万円助成します！
キャリアアップ助成金

○2023年10月からキャリアアップ助成金「社会保険適用時処遇改善コース」が始まりました。
 ○労働者の収入を増加させる取組を行った事業主に、労働者1人につき最大50万円を助成します。
 ○支給申請の事務手続きも簡単になりました。

労働者にとって、
 ・「年収の壁」を意識せず働くことができる。
 ・社会保険に加入することで処遇改善につながる。



事業主の皆様の
人手不足の解消へ！



パートタイム・有期雇用労働法
 キャラクター「ハローちゃん」

「社会保険適用時処遇改善コース」を新設しました！

◆企業への支援【キャリアアップ助成金「社会保険適用時処遇改善コース」】 詳細はこちら

労働者本人負担分の保険料相当額の手当支給や賃上げなどにより、
 壁を意識せず働ける環境づくりを行う企業を後押しするコースの新設。



(1) 手当等支給メニュー

要件	1人当たり助成額
① 賃金の 15%以上を追加支給 (社会保険適用促進手当)	1年目 20万円
② 賃金の 15%以上を追加支給 (社会保険適用促進手当) 3年目以降、③の取組	2年目 20万円
③ 賃金の 18%以上を増額	3年目 10万円

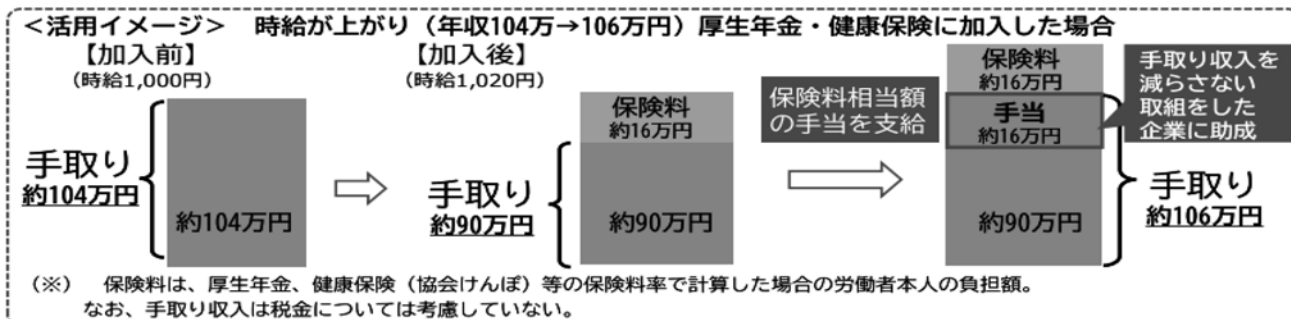
(2) 労働時間延長メニュー

週所定労働時間の延長	賃金の増額	1人当たり助成額
4時間以上	—	30万円
3時間以上 4時間未満	5%以上	
2時間以上 3時間未満	10%以上	
1時間以上 2時間未満	15%以上	

※ 助成額は中小企業の場合。大企業の場合は3/4の額。
 ※ 1年目に(1)の取組による助成(20万円)を受けた後、2年目に(2)の取組による助成(30万円)を受けることが可能。

◆社会保険適用促進手当

事業主が被用者保険適用に伴い手取り収入を減らさないよう手当を支給した場合は、本人負担分の保険料相当額を上限として社会保険料の算定対象としません。



- キャリアアップ助成金の申請方法や助成額などの詳細については、都道府県労働局または管轄のハローワークまでお問合せください。
- 「年収の壁突破・総合相談窓口」(コールセンター)にもご相談いただけます。
 年収の壁突破・総合相談窓口(フリーダイヤル・無料)

☎ 0120-030-045

受付時間 平日 8:30~18:15
 (土日・祝日・年末年始(12/29~1/3)はご利用いただけません。)

厚生労働省公式HP



三重労働局職業安定部職業対策課 TEL 059-226-2111



国家公務員の再就職等規制にご協力を

国民からの批判が大きい問題として、いわゆる天下り問題があります。国家公務員が退職したのち、営利企業等に再就職することは禁じられていませんが、国家公務員法では、公務の公正性に対する国民からの信頼を確保するため、次の3つのルールを設けています。

① 再就職の依頼・情報提供等の規制

現役の国家公務員が、営利企業等に対し、他の国家公務員・元国家公務員の再就職を依頼することや、再就職させる目的で国家公務員・元国家公務員の情報提供等を行うことは禁止されています。

企業の皆様からの求めに応じる場合であっても、再就職の候補となる者の氏名や職歴などを営利企業等へ提供したり、営利企業等へその求めに係るポストの待遇面などの情報を問い合わせたりすると違反となります。

② 利害関係企業等への求職活動の規制

現役の国家公務員が、職務として携わる契約や処分などの相手方となっている利害関係企業等に対し、求職活動を行うことは禁止されています。

企業の皆様からの求めに応じる場合であっても、再就職することを目的として、自分の氏名や職歴などを利害関係企業等へ提供したり、利害関係企業等へ職務内容や待遇面などを問い合わせたり、再就職の約束などをすると違反となります。

③ 元の職場への働きかけ規制

再就職した元国家公務員が、再就職先の契約や処分に関し、便宜を図るよう元の職場に働きかけを行うことは禁止されています（原則として退職後2年間）。

☆ 皆様へのお願い

規制違反においては、企業名が特定・公表されることもあり、企業の皆様にとって期せずして不名誉なこととなりかねません。規制違反を未然に防ぐ観点から、規制違反となる行為を認識いただき、国家公務員・元国家公務員にこうした行為を求めないようご協力をお願いいたします。

また、規制違反が疑われる行為の通報は、下記連絡先までお願いいたします。秘密を厳守します。

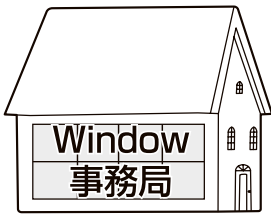
◇連絡先 内閣府再就職等監視委員会事務局



電話：0120-344954（フリーダイヤル）

03-6268-7660～7668、7681

URL：<https://www5.cao.go.jp/kanshi/>



新会員の紹介

エス・ピィ企画有限会社

事業内容 サービス業
 代表者 代表取締役 服部 里美
 所在地 津市江戸橋1-108
 電話 059-271-7880
 F A X 050-271-7885
 ホームページ [http:// www.ztv.ne.jp/sp/](http://www.ztv.ne.jp/sp/)



株式会社アルファドライブ

事業内容 新規事業開発・次世代人材育成・組織活性化ソリューション提供・企業内インキュベーションプラットフォーム構築事業
 代表者 地域共創事業部 東海エリア担当 石田 礼子
 所在地 東京都千代田区永田町2-17-3 来栖ビル1F
 電話 090-9907-5457
 ホームページ <http://corp.alphadrive.co.jp/>



HCD コンサルティング

事業内容 ハラスメント対応を含む、「ビジネスと人権」や人権デューデリジェンスに関するコンサルティング
 代表者 社会保険労務士 中川 勉
 所在地 伊賀市服部町2109-18
 電話 090-1854-1696
 ホームページ <https://hr-hcm.site/>



新規会員のご紹介をお願いします



三重県経営者協会は（一社）日本経済団体連合会の地方組織として、県内企業の発展と地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応した会員へのサービスの向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の拡大を目指しておりますので、ご入会いただける企業等のご紹介を会員皆様をお願い致します。

ご一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。

担当：事務局次長 中村 和仁
 電話(059-228-3557・3679)
 E-mail info@miekeikyo.jp

三重経協ビデオアーカイブス(MVA)ご視聴について

昨年7月よりPHP社員研修VAプラスと契約し当協会会員様ならどなたでも無料でPHPが提供している法人向け動画教材オンライン配信サービスをご視聴いただけます。会社やご自宅、通勤時にスマートフォン、タブレット、PCなどで手軽にご視聴いただけます。

PHPの総合カタログに掲載しているDVD教材のほぼ全てを、PHP管理サイトからの配信でご視聴いただけます。まだご視聴いただいていない場合は是非一度ご覧いただきますようお願い致します。

内容は下記をご参考にお願いします。

ご視聴いただくには当協会のホームページの左下、会員専用のボタン(ID・パスワードが必要です。既にご担当者様にご案内しておりますID・パスワードを従業員様にもご周知頂いて結構です。)よりログインしてください。



視 聴 内 容

①マイページ機能

- ・メンバーへのお知らせ
- ・おすすめコンテンツ
- ・全体アクセスランキング

②成功の心得一日一話

経営・仕事・人生に成功をもたらす松下幸之助の言葉を日めくり風に毎日紹介します。

③ビデオライブラリー

企業内教育を中心とした約400タイトル1200コンテンツが視聴できます。

新入社員教育や階層別教育、課題研修等、人事労務管理全般にわたってご活用いただけます。

掲載ジャンル

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ■ 新入社員教育 | ■ 人事・労務管理問題／人事考課／ハラスメント |
| ■ 若手／中堅社員教育 | ■ 労働関係法改正 |
| ■ 管理・監督者教育 | ■ QC／ISO／環境 |
| ■ 生産／製造／ものづくり | ■ 健康／メンタルヘルス |
| ■ 営業／販売／サービス | ■ 講話／ゼミナール |
| ■ 経営課題／CS | ■ バーチャル講義（時宜にかなった講義） |
| ■ TPM／現場改善／安全活動 | |

④音声コンテンツ

朝礼に、スピーチのヒントに、ミーティングの導入に、リーダーの皆様への勉強用にと、さまざまな用途でお使いいただける各ジャンルの音声コンテンツを、ストリーミング配信でお聴きいただけます。(随時更新)

過去の掲載コンテンツの一例

- 「小笹芳央が語る 自己変革のための60のヒント」(監修・解説:小笹芳央)
- 「こんな上司になりたい!」(監修:金平敬之助)
- 「西郷隆盛『南洲翁遺訓』を読む」(監修・解説:童門冬二)
- 「経営者のための『孫子』」(監修:守屋 洋 朗読:江守 徹)……など

⑤人事お役立ち情報

企業の経営課題や人材育成に関するテーマの連載記事を掲載しており、最新のビジネス事情やトピックスをチェックできます。(月2回更新)

⑥ビジネス書式データベース

ビジネスでよく使う書類のモデルを、使用部門別に分類し、総数で400点以上、Microsoft® Word、Microsoft® Excelの形式で収録しています。ID・パスワードがあればいつでもどこでもダウンロードできますので、社内・社外文書の標準化にもご利用いただけます。

※スマートフォン、タブレットPC接続ではご利用いただけません。

※ご利用にはAdobe Flash Playerが必要です。

⑦時事コラム

人事教育の専門家やコラムニストなどによる特別コラムをご覧ください。(月2回更新)

⑧松下幸之助に学ぶ成功塾

松下幸之助の経営観、人間観を映像やテキストで学んでいただくPHP研究所ならではのコーナーとなっております。経営のヒントやスピーチの話材として、あるいは困ったとき、行き詰まったときの相談室として、いつでもご利用いただけます。

※掲載しているコーナーの内容は終了次第、新コーナーに変更となります。

掲載コンテンツの一部紹介

- 【ビデオ・松下幸之助講座】経営者の心得とは何か。責任者はどうあるべきか。松下幸之助のリーダーシップを学ぶビデオ講座をストリーミング配信でご覧いただけます。
- 【自分の幸せは自分でつくれ】松下幸之助が自ら語った数多くの講演や懇談の中から、特に若い人たちに向けて仕事や人生の指針を述べた内容を、月1回更新し紹介しています。
- 【松下幸之助ビジネス・ルール名言集】人間・松下幸之助の魅力やその独自の人生観・経営観を月1回更新し紹介しています。
- 【資料室】松下幸之助の経営観・人間観をご自分の問題意識に即して自習自得するためのデータベースとなっております。経営・人生のキーワード等、1,500項目以上を収録しております。

⑨経営フォーラム

■【講話・インタビュー】

話題の経営者、有識者をお招きし、事業成功への方策等についての講話・インタビューを、ストリーミング映像でご覧いただけます。(随時更新)

- ・鍵山秀三郎 (㈱イエローハット取締役相談役)
- ・養老孟司 (東京大学名誉教授)
- ・堀 紘一 (㈱ドリームインキュベータ代表取締役会長)
- ・羽生善治 (将棋棋士)
- ・茂木健一郎 (脳科学者・理学博士)
- ・相澤賢二 (㈱ホンダカーズ中央神奈川会長) 他多数

※肩書きは講話当時もしくは「ビデオアーカイブズ プラス」掲載時のものです。

お問い合わせ等 三重県経営者協会 TEL 059-228-3679・3557

～失業なき労働移動の実現をめざす 再就職・出向の専門機関～

雇用調整等のニーズのある **1** 企業様（送出）と
雇い入れご希望の **2** 企業様（受入）との間で
人材マッチングサービスを**無料**で提供しています。



 公益財団法人 産業雇用安定センター 三重事務所

TEL 059-225-5449 FAX 059-221-6197

www.sangyokoyo.or.jp/



業務口誌
2023・10・12

事業名	とき	ところ
10月度理事会及び特別講演会	10/10(火)	プラザ洞津
日本経団連地方団体連絡協議会	10/19(木)	ZOOM
連合三重定期大会	10/25(水)	メッセウイング・みえ
令和5年度三重県受託事業高齢者及び事業所向けセミナー事業	10/30(月)	三重県伊賀庁舎
高齢者再就職のための再就職支援セミナー	11/13(月)	三重県四日市庁舎
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修 第2回「社会人基礎力を身につける」	11/ 6(月)	アスト津
年末調整実務セミナー	11/ 7(火)	三重県総合文化センター
中部3県専務理事会議	11/14(火)	愛知県経営者協会
労務管理改善協力委員会 第1部会	11/14(火)	プラザ洞津
中部3県会長会議	11/20(月)	名鉄グランドホテル
中部経協三県連携事業 階層別研修第2回「部下育成講座」 ～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～	11/29(水)	プラザ洞津
採用担当者情報交換会	12/ 8(金)	三重県庁
日本経団連地方団体長会	12/12(火)	経団連会館
令和5年度三重県受託事業高齢者及び事業所向けセミナー事業	12/12(火)	三重県伊賀庁舎
高齢者雇用に関する事業所向けセミナー		



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

http://miekeikyo.jp

E-mail

info@miekeikyo.jp

2024年1月25日 発行
発行人／三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F